学校番号	105

令和３年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高校生の美術２」　（日文）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・美術Ⅰを発展させ、創造的な諸活動を通して、美術体験を豊かにする。
・主題に合った作品の製作を考える。
・自然・社会・自己を深く見つめ、自己表現を考える。
・生涯にわたり美術を愛する心を育てる。

2　学習の到達目標

・一人の作家としての考え方を学ぶ。
・自己表現することにより、自分とは何かをもう一度考える。
・表面のさらに奥の世界を考え、理解する能力を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	・美術の創作活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心をもち、主体的に個性豊かな表現や鑑賞の創作活動に取り組もうとする。	・完成や想像力を働かせて、自然、自己、社会などを深く見つめ主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、表現方法を工夫している。	・美術作品などの表現の工夫や心豊かな生き方の創造に関わる美術の働き、美術文化などの理解を深め、そのよさや美しさを多様な視点から創造的に味わっている。
評価方法	・観察 ・ワークシート	・観察 ・ワークシート	・観察 ・提出作品 ・ワークシート	・観察 ・ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	絵画(油彩)	・油彩の歴史 ・油彩の基礎・製作 ・合評	○	○	○	○ ○	a:感受性 b:絵画構成 c:彩色技能 d:油彩の理解・歴史	・観察 ・提出作品 ・ワークシート
2	絵本製作	・テーマからの発想 ・絵本製作 ・合評	○	○ ○	○	○	a 感受性・ひらめき: b:テーマの一貫性 c:ページ分割の正確性 c:道具の正確な使用 c:効果的な彩色 d:合評の自己表現	・観察 ・提出作品 ・ワークシート
3	積層版画	・テーマの把握 ・作品制作 ・合評	○	○ ○	○ ○	○	a:テーマの把握 b:テーマからの平面構成 c:エンボス加工の枚数 ｃ:正確な切断とずれない貼り付け d:合評の自己表現	・観察 ・提出作品 ・ワークシート

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。